

国際儀礼の基本講座 ～その34～

平成24年11月

外務省地方連携推進室 杉田明子

Q 3本のポール(同一の高さ)に2枚の国旗を掲揚するときには、どのような掲揚方法が適当でしょうか。

A 【ワンポイント・アドバイス】

同一の高さの3本のポールの優先順位は向かって左側から1, 2, 3の順になります(3枚の旗を掲揚する場合は、中央のポールを最上位とする考え方もあります)。やむを得ず、この3本のポールを使って2枚の旗を掲揚する場合、一番左側のポールに先順位の旗、その隣(すなわち真ん中)のポールに2番目の旗を掲揚するのが適当と考えられます。



【解説】

1. 同一の高さの3本のポールの優先順位は、向かって左側から1, 2, 3の順となります(3枚の国旗を掲揚する場合は、中央のポールを最上位とする考え方もあります)。
2. やむを得ず、3本のポールを使って2枚の国旗を掲揚する場合、最上位は向かって左側のポールですので、先順位の国旗を向かって左側のポールに掲揚し、2番目の旗をその隣(すなわち真ん中)のポールに掲揚するのが適当と考えられます。
3. なお、3本のポールが真ん中だけ高いなど、高さが違う場合は、同じ高さの2本のポールを使って、2枚の旗を、上記2.の考え方に準じて掲揚することになりますが、2枚の国旗を掲揚するときには、3本のポールの1部を使うのではなく、同じ高さの2本のポールだけを準備するのが理想的です。